

2022年日本語能力試験実施要項（国内版）

1. 目的

原則として日本語を母語としない者を対象として、日本語能力を測定し、認定することを目的とする。

2. 主催者

公益財団法人日本国際教育支援協会，独立行政法人国際交流基金

3. 試験の実施

国内においては、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する。

4. 試験の方法，内容等

(1) 対象

原則として、日本語を母語としない者

(2) 試験日

第1回試験：2022年 7月3日（日）

第2回試験：2022年12月4日（日）

(3) 実施地

第1回試験：全国47都道府県

第2回試験：全国47都道府県

(4) 実施レベル

第1回試験：N1～N5

第2回試験：N1～N5

(5) 試験の構成及び認定の目安

各レベルの試験科目の構成及び認定の目安は、別表のとおりとする。

5. 出願の手続き等

① 願 書：オンライン出願

② 受 験 料：6,500円（消費税を含む。）

③ 受付期間：第1回試験 2022年3月25日（金）から4月15日（金）17時まで
第2回試験 2022年8月25日（木）から9月15日（木）17時まで

④ 出 願：公益財団法人日本国際教育支援協会の日本語能力試験ウェブサイトからMyJLPTに登録後にMyJLPTの「受験申込み」画面から申し込むこと。

6. 受験票の送付

願書を受理したものについて、第1回試験は2022年6月17日（金）、第2回試験は2022年11月18日（金）までに送付する予定である。

7. 合否の判定と結果の発表等

(1) 合格点と基準点により、レベルごとに合否を判定する。判定結果は、受験者全員に合否結果通知書をもって通知するとともに、合格者には日本語能力認定書を交付する。

(2) 日本語能力認定書及び合否結果通知書は、第1回試験は2022年9月上旬、第2回試験は2023年2月上旬に送付する予定である。なお、合否結果は、第1回試験については2022年8月下旬、第2回試験については2023年1月下旬にMyJLPTの「受験結果・証明書発行」画面で閲覧できる予定である。

試験科目の構成及び認定の目安

文字・語彙・文法といった「言語知識」と、読む・聞くといった、その言語知識を利用してコミュニケーション上の課題を遂行する能力を、「言語知識」「読解」「聴解」の3つに分けて測ります。

レベル	試験科目	試験時間	認定の目安
N 1	言語知識（文字・語彙・文法） ・読解	110分	幅広い場面で使われる日本語を理解することができる 【読む】 ・幅広い話題について書かれた新聞の論説、評論など、論理的にやや複雑な文章や抽象度の高い文章などを読んで、文章の構成や内容を理解することができる。 ・さまざまな話題の内容に深みのある読み物を読んで、話の流れや詳細な表現意図を理解することができる。 【聞く】 ・幅広い場面において自然なスピードの、まとまりのある会話やニュース、講義を聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係や内容の論理構成などを詳細に理解したり、要旨を把握したりすることができる。
	聴解	60分	
N 2	言語知識（文字・語彙・文法） ・読解	105分	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる 【読む】 ・幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。 ・一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。 【聞く】 ・日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。
	聴解	50分	
N 3	言語知識（文字・語彙）	30分	日常的な場面で使われる日本語をある程度理解することができる 【読む】 ・日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を、読んで理解することができる。 ・新聞の見出しなどから情報の概要をつかむことができる。 ・日常的な場面で目にする難易度がやや高い文章は、言い換え表現が与えられれば、要旨を理解することができる。 【聞く】 ・日常的な場面で、やや自然に近いスピードのまとまりのある会話を聞いて、話の具体的な内容を登場人物の関係などとあわせてほぼ理解できる。
	言語知識（文法）・読解	70分	
	聴解	40分	
N 4	言語知識（文字・語彙）	25分	基本的な日本語を理解することができる 【読む】 ・基本的な語彙や漢字を使って書かれた日常生活の中でも身近な話題の文章を、読んで理解することができる。 【聞く】 ・日常的な場面で、ややゆっくりと話される会話であれば、内容がほぼ理解できる。
	言語知識（文法）・読解	55分	
	聴解	35分	
N 5	言語知識（文字・語彙）	20分	基本的な日本語をある程度理解することができる 【読む】 ・ひらがなやカタカナ、日常生活で用いられる基本的な漢字で書かれた定型な語句や文、文章を読んで理解することができる。 【聞く】 ・教室や、身の回りなど、日常生活の中でもよく出会う場面で、ゆっくり話される短い会話であれば、必要な情報を聞き取ることができる。
	言語知識（文法）・読解	40分	
	聴解	30分	